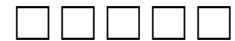


2

## 判断推理の基本的な考え方②

出典	重要度	難易度
東京都	A	Lv.1



6つの商業施設A～Fについて、所在地と業態分類を調べたところ、以下のことが分かった。

- ア A, B, C, Dのうち、東京にあるものは2つであり、百貨店は2つである。  
イ B, C, D, Eのうち、東京にあるものは1つであり、百貨店は2つである。  
ウ C, D, E, Fのうち、東京にあるものは2つであり、百貨店は1つである。

以上から判断して、確実にいえるのはどれか。

- 1 Aは、東京にあるが、百貨店ではない。
- 2 Cは、東京にはないが、百貨店である。
- 3 Dは、東京にあるが、百貨店ではない。
- 4 Eは、東京にはないが、百貨店である。
- 5 Fは、東京にあるが、百貨店ではない。

① まず、条件アと条件イを表にすると、次のようになる。

						東京	百貨店
ア	A	B	C	D		2	2
イ		B	C	D	E	1	2

この表から、「Aは東京にあること」、および、「Eは東京にないこと」が分かる。

② 次に、条件イと条件ウを表にすると、次のようになる。

						東京	百貨店
イ	B	C	D	E		1	2
ウ		C	D	E	F	2	1

この表から、「Bは東京にない百貨店であること」、および、「Fは東京にあるが百貨店ではないこと」が分かる。

以上のこととを表にまとめると、次のようになる。

	A	B	C	D	E	F
東京	○	×			×	○
百貨店		○				×

この表から、肢5の「Fは、東京にあるが、百貨店ではない」は確実にいえるので、正解は肢5となる。

正解

5